

人差し指タイプ

ワイヤレス トラックボール

M-DT1DR シリーズ

M-DT2DR シリーズ

ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム 人差し指タイプ ワイヤレス トラックボール「M-DT1DR/M-DT2DR」シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

このマニュアルでは「M-DT1DR/M-DT2DR」シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

※ このマニュアルでは一部の表記を除いて「M-DT1DR/M-DT2DR」シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味	
	警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
	「してはいけない」ことを示します。
	「しなければならないこと」を示します。
	「注意していただきたいこと」を記載しています。
	「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告	
	本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、トラックボールから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
	本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、トラックボールから電池を取り出してしてください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

警告	
	本製品を落としたり、ぶついたりしないでください。 万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、トラックボールから電池を取り出してしてください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
	本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
	本製品を火中に投入しないでください。破損により火災やけがの原因になります。
	レシーバーユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
	レシーバーユニットは、お子様が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

注意	
	本製品を次のようなところには置かないでください。 <ul style="list-style-type: none">● 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、● 暖房器具の周辺など高温になるところ● 多湿なところ、結露をおこすところ● 平坦でないところ、振動が発生するところ● マグネットの近くなどの磁場が発生するところ● ほこりの多いところ
	本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。 雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

	● パソコン、ゲーム機用のトラックボール以外の用途には使用しないでください。 ● 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。 ● 1ヶ月以上トラックボールを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。 ● 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。
--	--

注意	
	本製品には単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、または単 3 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
	本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

	シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。
--	---

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告	
	● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。	
● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式トラックボールを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にトラックボール本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします	
※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じてても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。	

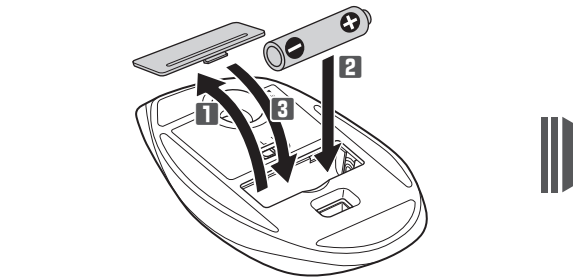
パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- トラックボール本体..... 1 個
- レシーバーユニット..... 1 個
- 動作確認用単 3 形アルカリ乾電池..... 1 本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)..... 1 部

トラックボールの使用方法

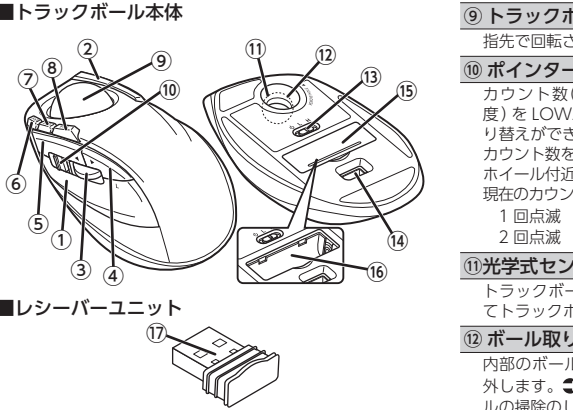
Step 1 電池を入れる



- 1 電池カバーを取り外します。
 - 2 電池を入れます。
- 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
- 3 電池カバーを元通りに取り付けます。

電池を交換するときは
⊕側から電池を取り出し、新しい電池に交換します。

各部の名称とはたらき

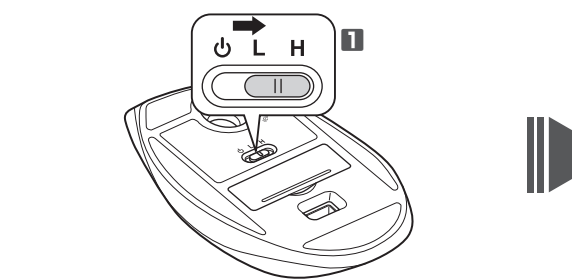


- レシーバーユニット
- 1 左ボタン
パソコンの操作の左クリックに使います。
 - 2 右ボタン
パソコンの操作の右クリックに使います。
 - 3 チルトホイール / 電池残量表示ランプ
 - 指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。
 - チルトホイールを左右に倒すことで左右方向へのスクロールができます。※ 1
 - 電源を入 (ON) にしたときにランプの点滅回数で電池残量の目安をお知らせします。
1 回点滅 電池交換の時期が迫っています。
↓
5 回点滅 電池残量が新品に近い状態です。使用中に電池残量が少なくなると、赤色に点滅します。
 - 4 「戻る」ボタン / 5 「進む」ボタン
「進む」ボタン
Web ブラウザで「進む」の操作ができます。※ 2
「戻る」ボタン
Web ブラウザで「戻る」の操作ができます。※ 2
 - 6 7 8 ファンクションボタン 1 ～ 3
機能割り当てが可能なボタンです。お買い上げの状態では、機能は何も割り当てられていません。※ 1 ※ 2

※ 1 Windows® では「マウスアシスタント」(裏面)のインストールが必要です。

※ 2 Macintosh では「マウスアシスタント」(裏面)のインストールが必要です。

Step 2 電源をオンにする

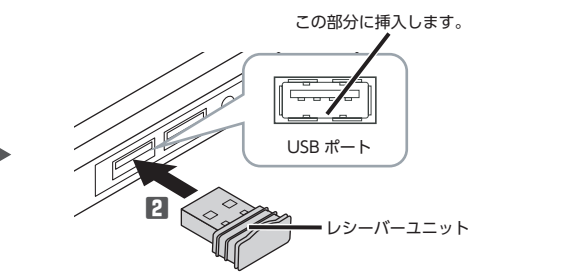


- 1 動作モード選択スイッチを H (ハイスピードモード) または L (ローエナジーモード) の位置にスライドさせます。
- ハイスピードモードにするとボールを速く動かした際の追従性が高くなりますが、電池寿命が短くなります。
- チルトホイールの周囲が一定時間赤色に点灯します。
※電池残量が少ないときは、一定時間赤色に点滅します。

トラックボールの省電力モードについて
電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せずに一定時間経過すると、トラックボールが自動的に省電力モードに移行します。

ボールを動かすと省電力モードから復帰します。
※省電力モードから復帰後 2 ～ 3 秒間はトラックボール操作が不安定になる場合があります。

Step 3 パソコンに接続する



- 1 パソコンを起動します。
パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 2 レシーバーユニットをパソコンの USB ポートに挿入します。
USB ポートはどのポートでも使用できます。

● コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
● 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクターが破損したり、けがをする恐れがあります。
● USB コネクターの端子部には触れないでください。

- 3 ドライバが自動的にインストールされ、トラックボールが使用できるようになります。

◎弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになったり、高速スクロール機能が使用できるようになります。Windows® ではチルトホイールで左右方向のスクロールが使用できるようになります。

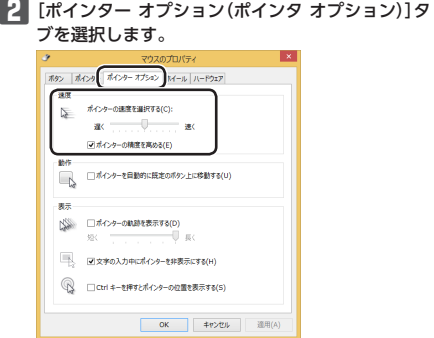
Macintosh では「進む」ボタン / 「戻る」ボタンが使用できるようになります。「左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する」(裏面)にお進みください。

ポインターの速度を変更するには

本体のポインター速度変更スイッチを使用しても移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度を調節できます。

■Windows® の場合

- 1 「マウス」のプロパティを表示します。
 - Windows® 8.1、Windows® RT 8.1 の場合
1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
 - Windows® 7 の場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択し、[デバイスとプリンター]内の[マウス]をクリックします。
 - Windows Vista® の場合
1. [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]を選択し、[ハードウェアとサウンド]内の[マウス]をクリックします。
- 2 [ポインター オプション(ポインタ オプション)]タブを選択します。



- 3 「ポインターの速度を選択する」のスライドバーでポインターの移動速度を調整します。

■Macintosh の場合

- 1 「システム環境設定」の「マウス」をクリックします。
「マウス」設定画面が起動します。
- 2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。
「スクロールの方向: ナチュラル」のチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用する

左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を使用するには、エレコム マウスアシスタントをインストールする必要があります。

エレコム マウスアシスタントを入手する

エレコム マウスアシスタントを入手するには下記の弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードしてください。

<http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/>
※ Windows®RT 8.1 は、エレコムマウスアシスタントに対応していません。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版をインストールする

- インストールする前に・・・
- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「[Step3 パソコンに接続する]」(表面)を参照してください。
 - 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
 - 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
 - すべての Windows® プログラム (アプリケーションソフト) を終了することを推奨します。

※以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

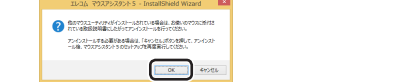
- 1 ダウンロードした「mouse_driver_xxxx (.exe)」をダブルクリックします。
※ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。
- 2 インストーラが起動します。

- 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「はい」または「続行」をクリックします。

- 3 ドロップボックスで「日本語」を選択して、「OK」をクリックします。



- 4 OK をクリックします。



- 他のマウスユーティリティがインストールされている場合は、「キャンセル」をクリックしアンインストールを行ってください。
- 旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面に従って、アンインストールを行ってください。

- 5 次へ (N) をクリックします。



- 6 Windows®8 以降をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップボックスで選択して、「次へ(N) >」をクリックします。



保証規定

- 保証内容
- 1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

- 無償保証範囲
- 2.以下の場合には、保証対象外となります。
- 1.保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - 2.保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
 - 3.保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - 4.弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - 5.弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - 6.通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。



- 8 OK をクリックします。インストールを開始します。



- 10 インストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、「完了」をクリックします。パソコンを再起動します。



これでエレコム マウスアシスタント Windows® 版のインストールは完了です。

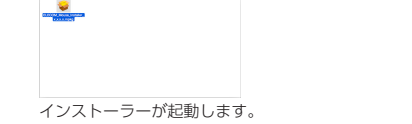
- 再起動後、トラックボールの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域のアイコンを右クリックして「設定画面を開く」をクリックします。
- ※ Windows®8.1、Windows®7 で通知領域にが表示されている場合は、「」をクリックして、アイコンを右クリックし、「設定画面を開く」をクリックします。
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

エレコム マウスアシスタント Macintosh 版をインストールする

- インストールする前に・・・
- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「[トラックボールの使用法]」(表面)を参照してください。
 - 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
 - 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
 - すべてのプログラム (アプリケーションソフト) を終了することを推奨します。

- 1 ダウンロードした「[ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x.dmg]」をダブルクリックします。デスクトップにディスクイメージがマウ、ウィンドウが表示されます。
※ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

- 2 [ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x]をダブルクリックします。



インストーラーが起動します。

- 再起動後、トラックボールの設定ができます。Dockに登録されているアイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock にアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

- 修理
- 3.修理のご依頼は、本保証書をもとに、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます。

- 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」は開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

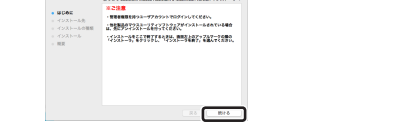


- 下記手順でインストールを続けてください。
- 1 OK を押してメッセージを閉じます。
 - 2「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を、キーボードの[Control]キーを押しながらクリックし、「開く」を選択します。
 - 3警告メッセージが出たら「開く」を選択します。



- 旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、「キャンセル」をクリックしアンインストールを行ってください。

- 4 続ける をクリックします。



- 5 インストール をクリックします。

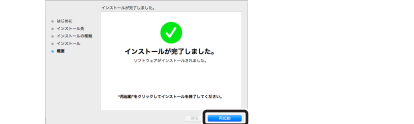


- 6 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



ファイルのコピーが始まります。

- 8 インストールが終了したら、「再起動」をクリックして、Macintosh を再起動します。



これでエレコム マウスアシスタント Macintosh 版のインストールは完了です。

- 再起動後、トラックボールの設定ができます。Dockに登録されているアイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock にアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

- 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
- 7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

- 免責事項
- 8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

- 有効範囲
- 10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 11.本保証書は再発行いたしませんで、大切に保管してください。

トラブルシューティング

困ったときは ...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。

弊社サポートページから、お役に立つ情報をご覧くださいませ。

<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html>

正常に動作しないとき

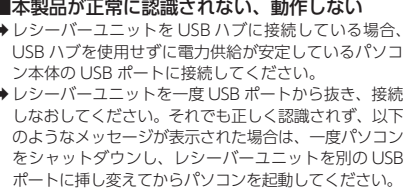
- トラックボールを動かしても画面上のポインターが動かない、動作が不安定

- トラックボールと本体の接触面にホコリなどのゴミがたまっている場合があります。「トラックボールの掃除のしかた」を参照して、ホコリなどを取り除いてください。
- スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、トラックボールの動作が安定するところまでレシーバーユニットをトラックボールに近づけてください。
- レシーバーユニットがパソコン本体などの USB ポートに正しく接続されていない可能性があります。一度レシーバーユニットを USB ポートから取り外して、接続し直してください。
- レシーバーユニットとトラックボール本体の距離が離れすぎているか、レシーバーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整するなどしてください。

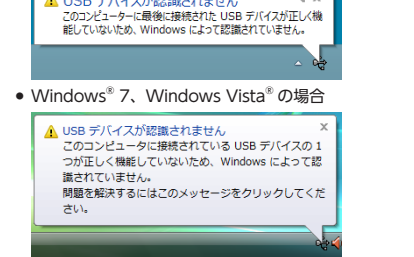
- 本製品の動作範囲は、レシーバーユニットとトラックボール本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもトラックボールが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、トラックボールをレシーバーユニットに近づけてください。
- 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)
- 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「[Step1 電池を入れる]」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。
- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。
- ※トラックボールを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

- 本製品の前にお使いになっていたマウスやトラックボールがメーカーオリジナルのドライバーや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバーなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。
- ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。
- ポインターは動くが、チルトホイールが動かない
- スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、チルトホイールを操作しても動作しない場合があります。
- 本製品が正常に認識されない、動作しない
- レシーバーユニットを USB ハブに接続している場合、USB ハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体の USB ポートに接続してください。
- レシーバーユニットを一度 USB ポートから抜き、接続しなおしてください。それでも正しく認識されず、以下のようなメッセージが表示された場合は、一度パソコンをシャットダウンし、レシーバーユニットを別の USB ポートに挿し替えてからパソコンを起動してください。

- Windows® 8.1、Windows® 8.1 RT の場合



- Windows® 7、Windows Vista® の場合



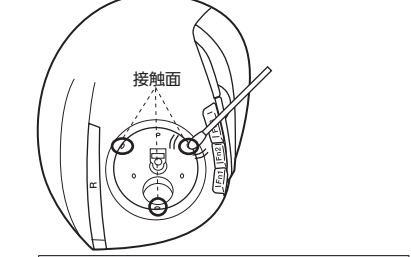
改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターへご連絡ください。

トラックボールの掃除のしかた

- 1 指(またはペン等)で裏側からボールを押し出します。



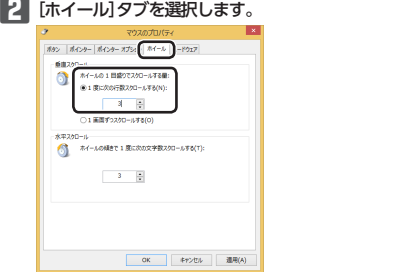
- 2 綿棒などで白いボールの接触面 3 カ所にたまっているホコリを取り除きます。



- 光学式センサー付近を掃除する際は、センサーを傷つけないようにしてください。

ホイール 1 目盛りでのスクロール行数を変更する

- 1 「[マウス]」のプロパティを表示します。
 - Windows®8.1、Windows®RT 8.1 の場合
 - 1. 画面左下のスタートボタンを右クリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」の順に選択し、「デバイスとプリンター」内の「マウス」をクリックします。
 - Windows® 7 の場合
 - 1. 「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」の順に選択し、「デバイスとプリンター」内の「マウス」をクリックします。
 - Windows Vista® の場合
 - 1. 「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」内の「マウス」をクリックします。
- 2 「[ホイール]」タブを選択します。



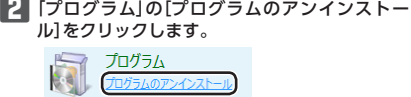
- 3 「[ホイールの 1 目盛りでスクロールする量]」の「1 度に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版のアンインストール方法

エレコム マウスアシスタント Windows® 版を再インストールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタント Windows® 版をアンインストールしてください。

- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- すべての Windows® プログラム (アプリケーションソフト) を終了することを推奨します。

- 1 Windows® 8.1 の場合は、画面左下のスタートボタンを右クリックして「コントロールパネル」をクリックします。Windows® 7、Windows Vista® の場合は、スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。
- 2 「プログラム」の「プログラムのアンインストール」をクリックします。



- 3 インストールされているプログラムの一覧から「エレコム マウスアシスタント 5」を選択し、「アンインストール」をクリックします。
※「マウスアシスタント 5」の番号は、バージョンによって異なる場合があります。



※以降のアンインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

- 4 はい (Y) をクリックします。アンインストールが開始されます。

- 5 アンインストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、「完了」をクリックします。パソコンを再起動します。



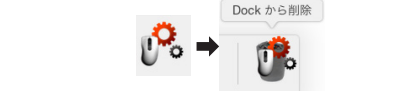
これでアンインストールは完了です。

エレコム マウスアシスタント Mac OS X 版のアンインストール方法

エレコム マウスアシスタント Mac OS X 版を再インストールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタント Mac OS X 版をアンインストールしてください。

- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべてのプログラム (アプリケーションソフト) を終了することを推奨します。

- 1 Dock に登録されているアイコンを削除します。

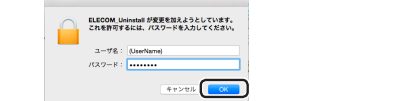


- Dock のアイコンを削除するには、「システム環境設定」→「アクセシビリティ」内の「補助装置」にアクセスできるようにする」にチェックが入っている必要があります。

- 2 Finder で「アプリケーションフォルダー」→「ユーティリティ」内の「[ELECOM_Uninstall]」をダブルクリックします。



- 4 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



- 5 アンインストールが終了したら、「再起動」をクリックして、Macintosh を再起動します。

これでアンインストールは完了です。

基本仕様

製品名	人差し指タイプワイヤレストラックボール
製品型番	M-DT1DR シリーズ M-DT2DR シリーズ
対応 OS	Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® RT8.1、Windows® 7、Windows Vista® Macintosh OS X 10.10 (各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。)
カウント数	750/1500 カウント (切り替え可能)
対応インターフェイス	USB
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体 (木の机など) : 約 10m 磁性体 (鉄の机など) : 約 3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
外形寸法	トラックボール本体 W94.7 mm × D124.4 mm × H47.9 mm レシーバーユニット W13.1 mm × D18.2 mm × H5.0 mm
動作温度 / 湿度	5℃ ~ 40℃ / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃ ~ 60℃ / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、単 3 形ニッケル水素 2 次電池
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 ローエナジーモード 連続動作時間: 約 125 時間 連続待機時間: 約 694 日 想定使用可能時間: 約 273 日 ハイスピードモード 連続動作時間: 約 76 時間 連続待機時間: 約 694 日 想定使用可能時間: 約 176 日 (1 日 8 時間のパソコン操作中 5% をトラックボール操作に割り当てた場合)

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ (ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012

【受付時間】
9:00 ~ 19:00
年中無休

各種機器との設定方法はえれさぽで検索！

えれさぽ
各機器との設定方法を紹介します！

Q えれさぽ 検索

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

人差し指タイプ ワイヤレストラックボール
M-DT1DR シリーズ / M-DT2DR シリーズ
ユーザーマニュアル
2015 年 9 月 20 日 第 1 版
エレコム株式会社

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・Windows、Windows Vista および Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
・Macintosh、OS X は、合衆国およびその他の国々で登録されているアップル社の商標です。
・その他記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

切り取った保証書をこちらに糊やテープ等で貼り付けて保管してください。